

事務連絡  
令和元年10月吉日

各位

独立行政法人国立青少年教育振興機構  
教育事業部 事業課長 北島 直幸  
(公印省略)

令和元年度「第36回全国青少年相談研究集会」について（ご案内）

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より、当機構の事業運営にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

標記事業について、本年度の開催予定をご案内申し上げます。

本事業は、これまで青少年教育、学校教育、福祉、警察、法務等、多様な分野の関係者が全国各地から参加いただき、各団体間の連携促進を図る良い機会となっております。本年度においても、青少年の支援に日々携わっている多くの皆様にご参加いただきたく、別紙開催要項をご覧くださいお申し込みくださいますようお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら、下記担当者までお問い合わせください。

#### 記

日時：令和2年1月16日（木）14時00分～1月17日（金）15時30分

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区代々木神園町3番1号）

対象：青少年教育行政担当者、青少年教育施設職員、学校教育行政担当者、学校教員、  
首長部局相談担当者、警察関係者、法務関係者、社会福祉関係者、その他青少年の  
相談事業に携わる関係者 250名程度

(本件問い合わせ)

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号

独立行政法人国立青少年教育振興機構

教育事業部 事業課 事業係 小林、味吉、藤江

TEL：03-6407-7683

FAX：03-6407-7699

Mail: honbu-jigyokakari@niye.go.jp

# 第36回全国青少年相談研究集会 開催要項

テーマ：「青少年支援における『協働』を考える」

1. 趣 旨 青少年の健全育成や青少年の相談事業に携わる者が一堂に会し、協議等を通じて、指導者としての資質・能力の向上を図り、関係機関・団体間の連携を促進する。
2. 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構
3. 後 援 文部科学省、内閣府、警察庁（申請中）
4. 期 間 令和2年1月16日（木）～17日（金）（部分参加可）
5. 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区代々木神園町3番1号）
6. 対 象 青少年教育行政担当者、青少年教育施設職員、学校教育行政担当者、学校教員、首長部局相談担当者、警察関係者、法務関係者、社会福祉関係者、その他青少年の相談事業に携わる者
7. 定 員 250名程度（先着順）
8. 日 程：

	13:00	14:00	14:10	15:40	16:00	18:00	
1/16(木) 1日目		受付	開 会 式	基調講演	休 憩	行政説明 (20分×3)	情報交換会
	9:00	12:30	13:30	15:30			
1/17(金) 2日目	研究講義 30分×5 途中休憩あり	休 憩 昼 食	分科会 (講義、協議、質疑応答等) ※分科会ごとに適宜休憩			解散	

## 9. 内 容

- (1) 基調講演 (1月16日(木)14時10分～15時40分 センター棟417)  
「青少年支援における新たな協働への示唆」  
工藤 啓 氏(認定NPO法人育て上げネット理事長)
- (2) 行政説明 (1月16日(木)16時00分～16時50分 センター棟417)  
文部科学省初等中等教育局児童生徒課生徒指導室  
  
内閣府政策統括官(共生社会政策担当)付 子どもの貧困対策担当
- (3) 国立青少年教育振興機構の報告 (1月16日(木)17時00分～17時20分 センター棟417)
- (4) 研究講義 (1月17日(金)9時00分～12時30分 30分×5 センター棟417)  
コーディネーター 元永 拓郎氏(帝京大学文学部心理学科 教授)  
【児童虐待】「子どもの虐待対応における保護者との協働」  
鈴木 浩之 氏(立正大学社会福祉学部社会福祉学科 准教授)  
【不登校】「不登校支援における行政との協働と連携」  
～公設民営『フリースペースえん』の取り組みを中心に～  
西野 博之 氏(認定NPO法人フリースペースたまりば 理事長)  
【SNS問題】「子どもたちのネットリスクにどう協働で対応するか」  
—『気をつけなさい』を超えたリスク・クライシスマネジメント—  
塩田 真吾 氏(静岡大学教育学部学校教育講座 准教授)  
【発達障害】「タイトル検討中」  
講師調整中  
【ひきこもり】「ひきこもり支援～これからの協働の姿～」  
斎藤 まさ子 氏(新潟青陵大学大学院看護学研究科 教授)


## (5) 分科会 (1月17日(金)13時30分～15時30分)

- 第1分科会【児童虐待】 鈴木 浩之 氏(立正大学社会福祉学部社会福祉学科 准教授)  
第2分科会【不登校】 西野 博之 氏(認定NPO法人フリースペースたまりば 理事長)  
第3分科会【SNS問題】 塩田 真吾 氏(静岡大学教育学部学校教育講座 准教授)  
第4分科会【発達障害】 講師調整中  
第5分科会【ひきこもり】 斎藤 まさ子 氏(新潟青陵大学大学院看護学研究科 教授)

## 10. 費用

- (1) 本研究集会への参加費は無料です。期間中の食事は各自でおとりください。なお、1月16日(木)の情報交換会の参加を希望する方は、受付時に会費(3,000円)をご用意ください。
- (2) 1月16日(木)の宿泊を希望する方は、D棟(ビジネスホテルタイプ、バス・トイレ付き、1泊3,560円)となります。宿泊料は1月10日(金)までにお振込みください。(参加決定通知に振込用紙を同封いたします)  
また、部屋数に限りがあるため、ご希望に添えない場合がございますので予めご了承ください。宿泊の確定につきましては、令和2年1月8日(水)までに書面にてお知らせいたします。  
なお、前泊(15日)、後泊(17日)は各自での手配をお願いします。
- (3) 1月10日(金)までのキャンセルは、振込手数料を引いた金額を返金いたします。1月11日(土)以降のキャンセルにつきましては、返金いたしかねますので、ご了承ください。

## 11. 参加申込

- (1) 国立青少年教育振興機構の事業申込ページ(<https://www.niye.go.jp/info/yukutoshi.html>)  
「第36回全国青少年相談研究集会」申込フォームに必要事項をご記入の上、お申し込みください。右記QRコードからもお申し込みいただけます。  
(申込フォームの利用ができない場合は、下記担当宛てにその旨ご連絡ください。)
- 
- (2) 申込締め切りは、令和2年1月6日(月)とします。参加決定については先着順とさせていただきますが、参加希望分科会については調整させていただく可能性があります。  
なお、1月16日(木)の宿泊を希望する場合には、令和元年12月25日(水)までにお申し込みくださいますようお願いいたします。

## 12. その他

- (1) D棟にはタオル・バスタオル・ボディシャンプー・リンスインシャンプーはございます。その他、必要なものを各自ご持参下さい。
- (2) 食事は各自でおとりください。当施設内にレストラン、売店等があります。
- (3) 参加申込に際して頂いた個人情報、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。ただし、参加者名簿作成にあたり氏名(所属・職名)を掲載させていただきます。  
また、事業中に撮影した写真等については、当機構の広報等の目的で使用することがあります。ご了承の上お申し込みください。

### 【お問い合わせ】

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

独立行政法人国立青少年教育振興機構 事業課 事業係 小林、<sup>みよし</sup>味吉、藤江

電話:03-6407-7683 FAX:03-6407-7699 メールアドレス: [honbu-jigyoukakari@niye.go.jp](mailto:honbu-jigyoukakari@niye.go.jp)